

第8回丹波市教育振興基本計画審議会次第

日時：令和6年5月2日(木)14:30～17:30

場所：山南住民センター やまなみホール

- 1 開会あいさつ
- 2 本日の議題説明
「第3次丹波市教育振興基本計画」(案)について
・基本理念、基本方針の検討
- 3 基本理念の検討
(1) 基本理念の検討(3グループに分かれて前回からの継続)【グループワーク：30分】
(2) 全体での意見共有【全体協議：60分】
- 4 基本方針の検討
(1) 概要説明【事務局：10分】
(2) 基本方針の検討(3グループに分かれて前回からの継続)【グループワーク：60分】
- 5 今後のスケジュール
(1) 市民ワークショップについて
(2) 今後の審議会スケジュール
- 6 次回の審議会日程
日時：令和6年6月 日() : ~ :
場所：山南住民センター やまなみホール
- 7 閉会あいさつ

<p>令和6年4月23日時点 基本理念（案）</p>	<p>【加筆修正のための意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・必要な視点・入れ替え、付け加える言葉・その他修正案
<p style="text-align: center;">人とふるさとを愛し</p> <p style="text-align: center;">しあわせのカタチを創造できる 人づくり</p> <p style="text-align: center;">どこに住んでいても、どこで活躍していても 「ふるさと」をこよなく愛し 人と人がつながる社会に。</p> <p style="text-align: center;">かけがえのない自分の良さに気づき、 何度でもその人らしい 「ありたい未来」を見つけられるように。</p> <p style="text-align: center;">このような人づくりを通じて すべての人が幸せになれる丹波市をめざして。</p>	

豊かな人生を
切り拓くため
未来を生きることどもたちに
求められ力
をはぐくむ



すべてのこどもが自分らしく
いきいきと学び
誰一人取り残さない
教育を実践する



生涯学習を通じて
自己実現をはかりながら
地域や家庭で
ともに支え合い
輝き続ける社会を創る



丹波市の
ひと・もの・こと
のなかで
地域を学び 考え
ふるさとを愛する
心をはぐくむ



新しい学びを支え
誰もが
安全・安心に過ごせる
教育環境を創る



基本方針

赤字：当初案からの変更点

(当初案)



(修正案)



(当初案)



楽しく学び なかよく たくましく

未来を生きる子どもたちに求められる力をはぐくむ

子どもたちの発達段階や多様なニーズを踏まえて、新学習指導要領に基づき、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成することに加え、これから社会に出て活躍していく子どもたちが備えるべき資質・能力をはぐくみます。

(修正案)



豊かな人生を切り拓くため

未来を生きる子どもたちに求められる力をはぐくむ

子どもたちの発達段階に応じて、学習指導要領に基づき、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成することに加え、これからの社会を生き抜く子どもたちの可能性を引き出します。

【表題変更内容】

・「未来を生きる子どもたちに求められる力（知・徳・体）」の中に「学び」「仲良く、たくましく」は含まれるため削除する。知・徳・体をはぐくむために、どのような未来をどのように生きるかという説明をするため「豊かな人生を切り拓くため」を加筆する。

【説明文変更内容】

・「多様なニーズ」は、「」の項目に含まれるため削除

(当初案)



すべての人が自分らしく いきいきと学び
誰一人取り残さない教育の実践

一人一人の多様なウェルビーイングの実現のため、誰一人取り残されず、すべての人の可能性を引き出す学びの実践と、一人一人が自分のよさや可能性を認識するとともに、誰もが違いを乗り越え、共に生きる共生社会の実現に向けて取り組みます。

(修正案)



すべての子どもが自分らしく いきいきと学び
誰一人取り残さない教育を実践する

一人ひとりの多様なウェルビーイングの実現のため、誰一人取り残されず、一人ひとりが自分のよさや可能性を認識するとともに、誰もが違いを認め合う、共生社会の実現に向けて取り組みます。

【表題変更内容】

- ・大人のための教育ではなく、子どものための教育について触れている項目であるため、「すべての人」ではなく「すべての子ども」とする。
- ・第4期ひょうご教育創造プラン（兵庫県教育振興基本計画）における基本方針のひとつである「すべての子どもたちが自分らしく安心して過ごせる学校・家庭・地域等の構築」を参酌した。

【説明文変更内容】

- ・「可能性を引き出す学びの実践」は後述の内容に含まれているため削除する。
- ・違いを「乗り越える」のではなく、尊重し合うことに重点を置きたいため「認め合う」とする。
- ・体現止めになっていた末尾を他と揃える。

(当初案)



地域や家庭でともに支え合い

こどもも大人も楽しく学び 輝き続ける社会を創る

地域において人々の関係を共感的・協調的なものとするために、社会教育による「学び」を通じて人々の「つながり」や「かかわり」を作り出し、持続的な地域コミュニティの基盤とします。

さらに、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の循環が生み出されることにより、地域コミュニティにおける個人と地域全体のウェルビーイングの向上を図り、生涯学習を通じて地域や社会への貢献の意欲や、自信と誇りを持ち、当事者として地域社会の担い手となる人づくりに取り組みます。

(修正案)



生涯学習を通じて自己実現をはかりながら

地域や家庭でともに支え合い 輝き続ける社会を創る

地域において人々の関係を共感的・協調的なものとするために、社会教育における「学び」を通じて当事者として地域社会の担い手となる人づくりに取り組むとともに、人々の「つながり」や「かかわり」を作り出し、地域コミュニティにおける個人と地域全体のウェルビーイングの向上を図ります。

【表題変更内容】

・この項目で取り上げられる学びは、学校教育としての学びではなく、社会教育を通じた自己の気づきとしての学びとする。自己の気づきの学びが人づくりとなり→人々のつながりが生まれ→地域社会に還元されるという流れを説明し、「こどもも大人も楽しく学び」は他の方針との違いを出すため削除する。言及のなかった自己実現としての学びを説明する部分として「生涯学習を通じて自己実現をはかりながら」を加筆する。

【説明文変更内容】

- ・上記の流れを説明するために、全体的な文章の順序を整理。
- ・「輝き続ける社会」を表現する「持続的な地域コミュニティ」は「地域全体のウェルビーイングの向上」に読みかえ可能なため削除する。
- ・「生涯学習を通じて地域や社会への貢献の意欲や、自信と誇りを持ち」は全体に含まれるため、削除する。

(当初案)



丹波市のひと・もの・ことなかで 自ら学び 自ら考え
ふるさとを愛する心をはぐくむ

社会教育施設における教育環境の充実を図り、学校とともにそれぞれの教育機能をいかして連携・協力していきます。

丹波市の地域資源を活用した探究的な学習を通して、ふるさとについて学び、ふるさとに誇りと愛着を育むとともに、地域とともにある特色ある学校づくりを推進します。

(修正案)



丹波市のひと・もの・ことなかで 地域を学び 考え
ふるさとを愛する心をはぐくむ

社会教育施設などの充実を図り、丹波市の地域資源を活用した学習を通して、地域の魅力や課題を学び、ふるさとへの愛着と誇りを育みます。

【表題変更内容】

- ・学びの対象が記載されていなかったこと、また移住者にとっても新たなふるさととなるような学びを目指していきたいという内容を鑑み「自ら学び 自ら考え」を具体的に「地域を学び 考え」と修正する。

【説明文変更内容】

- ・学校のみにとどまらず、場所そのものが学びの場となっている施設すべての充実を目指す項目であるため、「～特色ある学校づくり～」の文言は削除する。
- ・「それぞれの教育機能をいかして連携・協力」は、「」の項目となるため削除する。

(当初案)



新しい学びを支え

誰もが安全・安心に過ごせる教育環境を創る

こどもたちの多様な学びに対応するための教職員一人一人の資質・能力の向上及び働き方改革の推進とともに、こどもたちが生き生きと活動し、安全・安心を確保しつつ新しい時代の学びを実現するために、安心・安全で質の高い教育環境の整備、ICT環境の充実を図ります。

また、行政体制・機能の充実を図ることが必要であり、教育行政への多様な人材の参画、活発な議論を通じた教育委員会のチェック機能の実質化等の教育委員会の機能強化・活性化を図ります。

(修正案)



新しい学びを支え

誰もが安全・安心に過ごせる教育環境を創る

こどもたちがいきいきと活動し、新しい時代の学びを実現するために、教職員一人ひとりの資質・能力の向上及び働き方改革を推進するとともに、安全・安心で質の高い教育環境を整備します。

また、教育行政への多様な人材の参画、活発な議論を通じた適切な意思決定等の教育委員会の機能強化・活性化を図ります。

【表題変更内容】

- ・変更なし

【説明文変更内容】

- ・この項目の前半の内容は、こどもたちがいきいきと活動するために教職員の能力向上及び安全・安心な教育環境を整備するという流れ。この流れを説明するために、全体的な文章の順序を整理。
- ・「こどもの多様な学びに対応する～」2番目の項目の対象となるため削除する。
- ・「行政体制・機能の充実を図る～」の説明が重複しているため削除する。

基本施策(案)

1 一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな教育の推進



- ・特別支援教育の充実
- ・不登校児童生徒への支援の充実
- ・外国籍児童生徒への言語支援の充実
- ・一人ひとりへの相談・支援体制の充実

2 次世代を生きぬく学力を育成する教育の推進



- ・個別最適な学びや協働的な学びの充実
- ・時代に応じた多様な学びの創造
- ・地域の教育資源をいかした探究学習の推進
- ・家庭・地域とともに進めるキャリア教育の充実
- ・高校の魅力化支援

3 互いを認め合い一人ひとりを尊重する教育の推進



- ・「豊かな心」を育成する学校教育の充実
- ・市民主体の人権学習の推進
- ・防災・安全教育の推進

4 健やかな体の育成とスポーツライフの充実



- ・「健やかな体」を育成する学校教育の充実
- ・こどものスポーツ機会の拡大による健全な心身の育成

5 乳幼児期の教育・保育の推進



- ・乳幼児期の教育・保育の質の向上
- ・幼児教育と小学校教育の円滑な接続

6 学びの成果をいかせる社会教育



-
- ・年代に応じた様々な学習機会の提供
 - ・地域主体の学習の場づくり
 - ・市民による公益活動への支援
 - ・生涯を通じた文化芸術活動の推進
 - ・学校・家庭・地域との協働による豊かな学びの推進
 - ・家庭教育支援

7 地域資源をいかした学びの推進



-
- ・歴史文化遺産の保存・活用
 - ・恐竜化石の活用
 - ・社会教育施設等を活用した学習機会の充実

8 暮らしにとけこむ図書館づくり



-
- ・多様な図書館サービスの提供
 - ・市民協働による図書館運営の推進

9 子どもたちの成長を支える学習環境の整備・充実



-
- ・魅力ある学校環境の整備と充実
 - ・安心安全な教育環境の整備と充実
 - ・子どもの学びを支えるチーム学校の組織力向上

10 教育委員会活動の活性化



-
- ・広報紙などによるタイムリーな情報発信
 - ・関係機関との意見交換と連携強化

教育振興基本計画策定 市民向けワークショップ【案】
丹波市のめざす教育について、みんなで考えてみよう！！

1 趣旨

第3次丹波市教育振興基本計画の策定にあたり、市民の意見やアイデア等を伺い、計画策定の際の参考資料とするため、ワークショップを開催する。

また、丹波市の教育について考える機会とする。

2 実施日時・場所

令和6年6月5日(水) 16:00~17:30 柏原中学校

令和6年6月12日(水) 16:00~17:30 山南中学校

3 参加者

地域住民

(ヒアリングなどを実施している関係団体、中学生・高校生など、

こども2~3人・おとな2~3人の4~5人グループ×3~4組=20名程度を想定)

4 ワークショップテーマ【調整中】

- ・第3次丹波市教育振興基本計画 基本方針(案)、基本施策(案)について
「良いところ」、「追加してほしいところ」
- ・丹波市の教育への提案
「丹波市へ」「自分たちへ」「学校・先生へ」「保護者へ」「地域住民へ」をまとめる
- ・グループ内で各自の考えた内容を発表し、グループとしての提案を2つから3つに絞る(グループ内で、話し合って全員が役割をもって発表)

5 日程【スケジュール(調整中)】

16:00	開会
16:01~16:15	概要説明 ・第3次丹波市教育振興基本計画 基本方針(案)、基本施策(案)について
16:16~17:00	ワークショップ ・自己紹介、意見交換
17:01~17:29	本日のまとめ、感想(グループで感想を話し合う、希望者が全員の前で感想を発表)
17:30	閉会